妻沼地区で乗合型オンデマンド交通が始まります！



1月5日（月）から、妻沼地区で乗合型オンデマンド交通の運行を開始します。事前予約制で、どなたでもご利用でき、妻沼地区内の指定乗降場所で乗り降りできます。

指定乗降場所は、公共施設、店舗、医療機関、集会所などに、130か所設置します。

※詳しくは、右記コードからご確認ください。

問 企画課 ☎内線529

市ホームページ

対　象	どなたでも	乗車運賃（1回あたり）	おとな：300円、小学生：150円、未就学児：無料
運行日時	平日 8:00～17:00	予約方法	電話、熊谷市公式LINE「クマぶら」、専用スマートフォンアプリ ※予約は1月5日（月）から受付を開始します。
運休日	土・日・祝・振替休日と12/29～1/3	予約受付時間	【電話】平日7:30～17:30 ☎048-532-3707 【クマぶら、アプリ】24時間可能 ※利用希望日の7日前から利用当日の30分前まで予約可能

利用方法

1 予　約

電話、クマぶら、アプリのいずれかから予約をします。

※利用希望日の7日前から利用当日の30分前まで予約可能です。

2 乗　車

予約時間に指定の乗降場所から乗車します。

※複数人での乗り合いになる場合があります。

3 支払い

降車時に現金または地域電子マネー「クマPAY」で支払います。

※カードタイプは利用できません。

クマPAY

市報クイズ

【今月のプレゼント】
「ソフトドリンク1杯」を30人にご提供します！
※プレゼントにお食事は含まれません。

今月の問題　○○に当てはまる言葉をお書きください。

今年の市長○○対談は、大川みどり氏と市長が語り合いました。

応募方法　【締切日】1/31（土）

①今月号の市報の感想 ②市報で取り上げてほしい内容 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥電話番号 ⑦今月の問題の答え を必ず明記し、フォームまたはハガキでご応募ください。

送付先　〒360-8601
熊谷市宮町 2-47-1 広報広聴課
※ 当選者の発表は、プレゼント引換券の発送を持って代えさせていただきます。

11月号の正解

ポリ熊

◆応募総数 189通中　正解181通

お食事処　竹龍（たけりゅう）


プレゼント例




お食事例



お店の紹介　（Instagram@takeryu__）

リーズナブルなのにボリューム満点！定番の唐揚げ定食から海鮮系の定食まで、メニューの種類がたくさんあります♪ぜひお越しください。

住　　所　熊谷市新堀2-6
営業時間　10:00～14:00　16:00～21:00
定 休 日　水曜日　☎048-594-7603

まちフォト



11/6 小林市長初登庁

市長選挙を経て第6代熊谷市長に就任し、初登庁した小林市長を職員が出迎えました。



11/13 災害協定締結式

災害時の避難所生活環境を整えるため、資機材や役務サービスの提供に関する災害協定を株式会社サンワックスと締結しました。



11/16 データを活用して未来のまちづくりを

データを利活用しまちづくりに役立てるためのシンポジウムが開催され、有識者のパネルディスカッションや3チームによるデータ可視化プレゼンテーションが行われました。



11/22 消防車、消防団員が勢ぞろい！

消防車34台と約500人の消防団員が参加して、機械器具・備品などの点検や、消防操法などを荒川河川敷で実施しました。



前列左から「有限会社オフィストゥーワン 代表取締役 植野智恵子（うえのちえこ）氏」「医療法人 知世会 林眼科」「社会福祉法人 熊北会 奈良保育園」

11/22 熊谷市男女共同参画推進表彰式

男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいる3者が受賞しました。



前列左から市長、中里氏、大畑氏、環境産業常任委員会委員長（市議会）

11/23 令和7年度熊谷市優秀技能者表彰式

令和7年度は中里克男（なかざとかつお）氏（大工）、大畑晶一（おおはたしょういち）氏（配管工）の2名が受賞しました。

machi-photo

まちフォト















11/15.16

熊谷の魅力を再発見！秋の大イベント！

第21回熊谷市産業祭が開催されました！「食と農林業ドリームフェスタ」「第12回くまがや交通安全フェア」なども同時開催。地元の農産物や熊谷グルメの販売、商工業関連品の展示などがあり、今年も多くの人で賑(にぎ)わいました。

CHECK
くまがや市公式SNS
X @kumagayacity
Instagram @kumagaya_city
LINE クマぶら @kumagaya_city
YouTube @kumagayacity
知りたい情報きっと見つかる

発行日　令和8年1月1日

KUMAGAYA DREAM FOLLOWERS

情熱世代

夢追い人

MATSUMOTO HARUTO
PRO SOCCER PLAYER



©KASHIMA ANTLERS

松本（まつもと） 遥翔（はると） さん
鹿島アントラーズ所属
U-22日本代表
（熊谷市出身）

KUMAGAYA DREAM FOLLOWERS

夢に向かって一歩ずつ

「負けず嫌い」の原点とポジションへのこだわり

サッカーを始めたのは小学校のころ。父からの勧めもあって江南南サッカー少年団に入団しました。とにかく負けず嫌いだったので、1対1で負けないという気持ちや、得点を決めるという気持ちは人よりも強かったと思います。

中学は熊谷を離れ、ＪＦＡアカデミー福島に行きました。その時の監督に「1対1で負けない守りの力がある」と見抜いてもらったことがきっかけで、もともとは前線で点を取るフォワードのポジションでしたが、中学ではセンターバック、現在はサイドバックを主戦場としています。もちろん攻撃的な意識も持ちながら攻守で存在感を発揮し、チームの士気が上がるようなプレーを心掛けています。

挫折から学んだ「自分の体を知る」ことの大切さ

プロになってすぐに、膝の靭帯（じんたい）を損傷する大きなケガをしてしまい、手術をして約1年間、リハビリに費やすこととなりました。完治に時間がかかると聞いたときは「サッカーをやめようかな」と本気で考えるほどメンタルが落ち込みましたね。

でも「やるしかない」と奮い立たせて、リハビリに集中しました。精神的にはつらい時期でしたが、振り返ると自分の体と向き合うことの重要性を学ぶ経験ができたと思っています。

そして復帰後、U-22日本代表にも選出していただき、ＡＦＣU23アジアカップ予選で勝利に貢献できたことは改めて自信につながっています。1月からアジアカップ本大会ですが、予選に出たからといって自分自身の出場が確約されているわけではないので、それを掴（つか）み取るためにも地道に頑張っていきたいと思います。

家族への感謝を胸に、世界の舞台を目指して

本当にたくさんの人に支えられてきましたが、ここまでサッカー選手としての道を歩ませてくれた家族への恩返しができるように、そして、サッカー選手を目指すたくさんの子どもたちに自分の背中を見せることができるように、日々頑張りたいと思っています。

まずは鹿島アントラーズでチームに貢献して、Ｊ1リーグの優勝を果たすこと。そして、その先の夢は、日本代表に入ってワールドカップに出場することを目標にしています。

活躍する姿を皆さんに見せられるように頑張りますので、応援よろしくお願いします。

Follow Me



haruto_matsumoto_

インスタグラム



©KASHIMA ANTLERS

発行　熊谷市広報広聴課
TEL 048-524-1156（直通）

土曜開庁の情報は下記コードからご確認ください。

人口と世帯 ※12/1現在（対前月比）

■ 人口	190,086人（−130人）	
■ 男	95,178人（−79人）	
■ 女	94,908人（−51人）	
■ 世帯	91,544（-38）	

お問合せ・講座などの申込先

■ 熊谷市役所本庁舎	〒360-8601	宮町2-47-1	048-524-1111
■ 大里行政センター	〒360-0195	中曽根654-1	0493-39-0311
■ 妻沼行政センター	〒360-0292	弥藤吾2450	048-588-1321
■ 江南行政センター	〒360-0192	江南中央1-1	048-536-1521

「市報くまがや」1月号は、73,600部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本に掛かる市の負担は、1部当たり24円です。